



プログラミング教育実証実験

特色ある教育カリキュラムに向けて

豊中市は、柔軟な発想・優れた技術力を持つ民間事業者等と協働して、地域課題の解決をめざすプロジェクト「Urban Innovation TOYONAKA（アーバンイノベーション豊中）」において、今年度は5つのプロジェクトを採択。その第2弾として、株式会社プロアシスト（大阪市中央区）との協働で「プログラミング的思考を育成する教育カリキュラムの実証実験」を行います。

本市では令和5年(2023年)4月開校予定の小中一貫9年制の義務教育学校において、学力テストなどでは数値化されない「非認知能力（考える力、やりきる力など）」を育むカリキュラムの実施を検討しています。

公募の結果、「プログラミング的思考で、目標に向けた過程を考え、行動する力をつける」という同社の提案を採択しました。実証実験の結果は、今後の同学校における教育カリキュラムの開発に活用します。

プログラミング的思考を育成する教育カリキュラムの実証実験の概要

1. **実施場所** 島田小学校（庄内栄町）、野田小学校（野田町）、庄内小学校（野田町）
2. **実施期間** 令和3年12月～令和4年1月
3. **内容** プログラミングを学ぶ体験授業（5・6年生各クラス2～3時間）
4. **採択団体** 株式会社プロアシスト

【お問合せ先】

（アーバンイノベーション豊中について）

都市経営部 創造改革課

担当：岩佐・宇佐美・檜垣・橋爪 TEL：06-6858-2084

（実証実験について）

教育委員会 学校教育課

担当：田中・上野

TEL：06-6858-2706